

miratap

コンパクトキッチン

セラジーノ

取扱説明書（保証書付） 01-TCK01T-03

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。



キャビネット内部では、オーブントースターなどの電気製品を使用しないでください。
製品の故障や火災の原因になることがあります。



加熱機器の上やまわりに燃えるものを絶対に置かないでください。
スイッチの切り忘れなどにより着火し、火災の原因になることがあります。



加熱機器の使用後や外出のときは、スイッチが「切」になっていることを確かめてください。
周囲の可燃物に着火し、火災の原因になることがあります。



加熱機器にて鍋や鉄板をご使用の際は、ワークトップにはみださないでください。
ワークトップが加熱し、火災の原因になることがあります。



キャビネット内への収納は、ガス栓・配管に物をぶつけたり、引っかけたりしないよう注意してください。
ガス栓・配管が破損し、水漏れ・ガス漏れのおそれがあります。



組込まれる電気製品・加熱機器・レンジフード・その他機器については、各取扱説明書および本体の表示事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



ワークトップの上で直接包丁などの刃物を使わないでください。
表面の割れ、キズの原因となります。



加熱機器の使用・使用後は、機器周辺に直接手を触れないでください。
やけどをするおそれがあります。



ワークトップの上に乗らないでください。
滑って転倒するおそれがあります。



引出しにぶら下がったり、大きく開けすぎたりしないでください。
破損やケガをするおそれがあります。



固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤・ヌメリ取り剤は、使ったり近づけたりしないでください。
水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。



てんぷら油や多量の熱湯を、直接排水口に流さないでください。
排水器具などが変形し、水漏れの原因になることがあります。



硬く鋭利なものを落としたり、端部に強い衝撃を与えないでください。
割れ・欠けの原因となります。



シンク接合部を清掃時、金属ブラシなどの硬い素材は使用しないでください。
漏水するおそれがあります。



レンジフード・キャビネット・ワークトップに頭をぶつけないよう注意してください。
ケガをするおそれがあります。



引出しの開閉時、手足をぶつけないよう注意してください。
ケガをするおそれがあります。



混合水栓をご使用の際は、必ず水から出してください。
やけどをするおそれがあります。



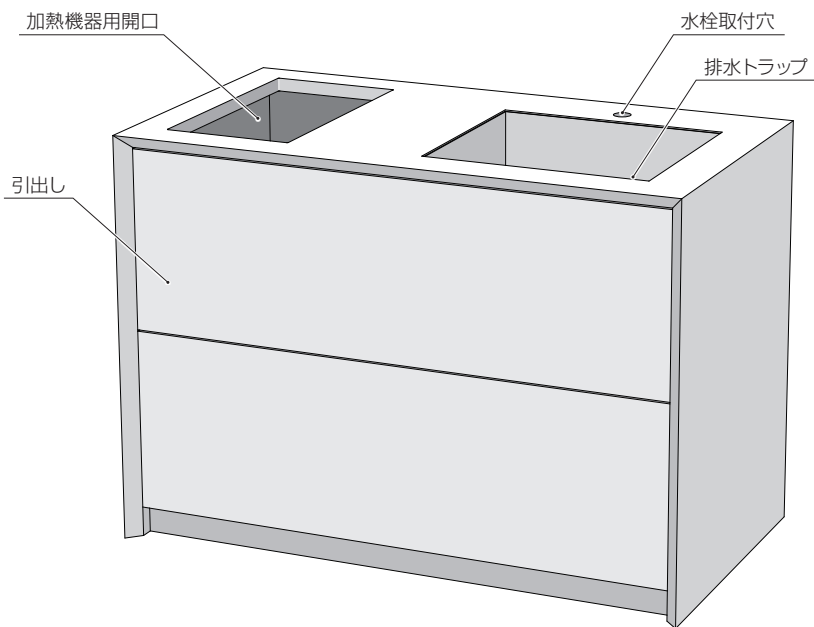
設置機器のアースは確実に取付けてください。
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。



扉などに水がかかったときは、すみやかに拭き取ってください。
長時間濡れたまま放置すると、ふくれやはがれの原因になります。

1 各部の名称

◎セラジーノ



■耐荷重

耐荷重については、下記の重量をお守りください。
・引出し・ヶ所につき：12kg まで

2 お手入れ方法

■ワークトップ・シンクのお手入れ

《通常のお手入れ》

水を含んだ布またはスポンジで水拭きしたあと、乾いた布でから拭きしてください。
※ 水あかの原因になるため、水滴は残さないようにしてください。

《汚れているとき》

- ① 布またはスポンジに台所用中性洗剤を付けて、汚れを落としてください。
 - ② 水を含んだ布で洗剤を拭き取り、乾いた布でから拭きしてください。
- ※ ひどい汚れや落ちにくい汚れは、台所用液体クレンザーを付けて磨いてください。
その際、強くこするとキズがつくおそれがあります。



- 沸騰したお湯をかけたり、シンクに流したりしないでください。（熱で変色、割れのおそれがあります）
- 熱したフライパン・鍋・火のついたタバコなど熱いものを、ワークトップやシンクに直接置かないでください。（変色・変形の原因になります）
- 鍋・陶磁器など硬く重いものを、ワークトップやシンクに落としたり引きずったりしないでください。（キズ・割れ・へこみがつくおそれがあります）
- 包丁やナイフなどの刃物を、直接ワークトップ上やシンクで使用しないでください。（キズがつくおそれがあります）
- めれたままの包丁・缶詰などの金属製品を長時間のせたままにしないでください。（サビがうつる『もらいサビ』がでるおそれがあります）
- 金属たわしや粒子の粗い粉末クレンザーなどを使用しないでください。（キズがつくおそれがあります）
- シンクに熱湯や粘度のあるものや油を流さないでください。
- 固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤・ヌメリ取り剤は使用しないでください。（ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因になります）
- アセトン、シンナー、ペイント除去液などの溶剤は絶対に使用しないでください。（変色のおそれがあります）



- 油・煮こぼれ・調味料の汚れは、すぐに水拭きしてください。（変色の原因になります）
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤・塗料・マニキュアの除光液・インク・毛染剤・うがい薬（ヨード系）・コゲ取り剤（塩化エチレン系）などが付着したときは、すぐに拭き取ってください。（ワークトップやシンクをいためる原因になります）

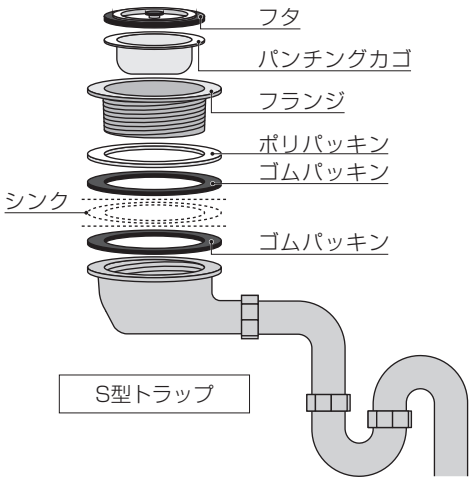
■排水トラップのお手入れ

《通常のお手入れ》

アミカゴ・フタなどは、お湯か台所用中性洗剤を付けたスポンジでこまめに洗ってください。

《汚れているとき》

排水が詰まったり、流れにくくなったときは、アミカゴを取外して掃除してください。



- 固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤・ヌメリ取り剤は使用しないでください。（ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因になります）



- ゴミはこまめに捨ててください。（悪臭の発生や水詰まりの原因になります）

■引出しのお手入れ

《通常のお手入れ》

乾いた布でから拭きしてください。

《汚れているとき》

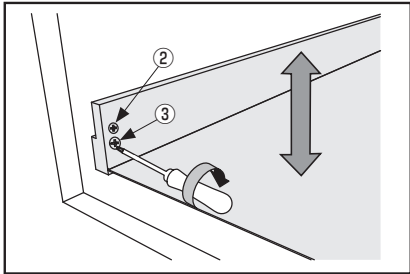
- ① 布またはスポンジに薄めた台所用中性洗剤をつけて、汚れを落としてください。
- ② 水を含んだ布で洗剤を拭きとり、乾いた布でから拭きしてください。
- ③ 隅にたまったゴミはブラシで取り除いてください。



- キャビネットや扉に付着した油汚れなどを取除くときは、強くこすらないでください。（キズや光沢変化の原因になります）
- 油・調味料・食品の汚れを放置しないでください。（サビやカビの原因になります）
- キャビネットや扉が水で濡れたときは、すみやかに拭き取ってください。（ふくれやはがれの原因になります）

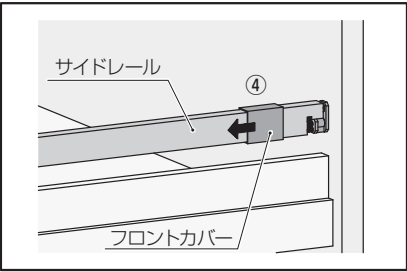
● 高さ調整

- ・ ②の固定ネジを緩めます。
- ・ ③の高さ調節ネジを回して鏡板の高さを調整をします。
- ・ ②の固定ネジを締め付けます。

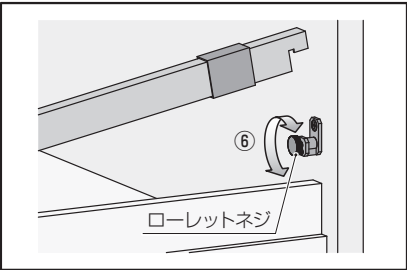


上下調整 ± 2mm

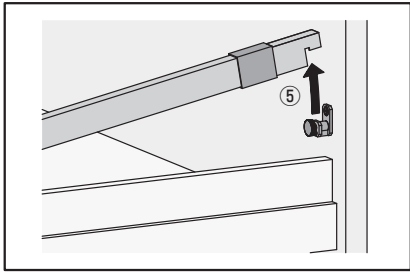
● 鏡板の傾き調整



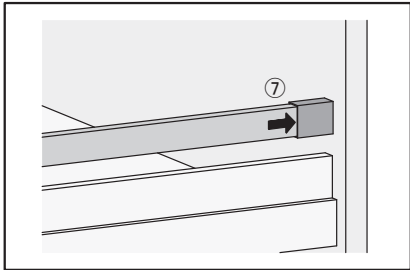
- ・ ④ サイドレールのフロントカバーをずらします。



- ・ ⑥ 鏡板側に取付けられているローレットネジを回して傾斜調整をします。



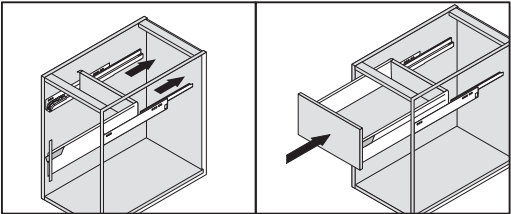
- ・ ⑤ サイドレールを外します。



- ・ ⑦ サイドレールを元の位置に戻した後、フロントカバーを元の位置に戻します。

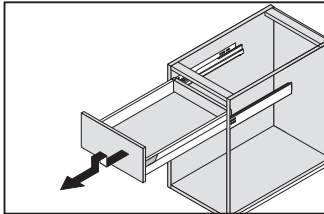
《引出しの入れ方・外し方》

【引出しの入れ方】



“カチャ”という音で引出しが正しく入ったかどうか確認できます。

【引出しの外し方】



引出しを全開にし、少し上に持ち上げながら引いてください。

3 各部の調整

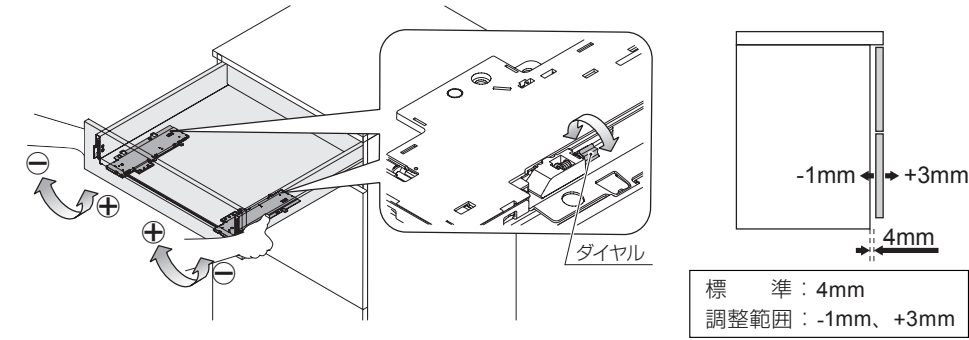
《各部の調整》

調整が必要な場合は、下記の要領で調整してください。

調整後は、扉や引出しなど、がたつき・緩み・傾きがないことを確認してください。

《引出し扉のすき間調整》

引出し底板裏のダイヤルをまわして、調整してください。

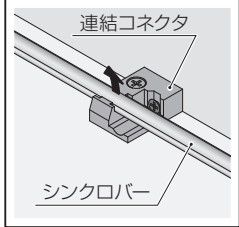
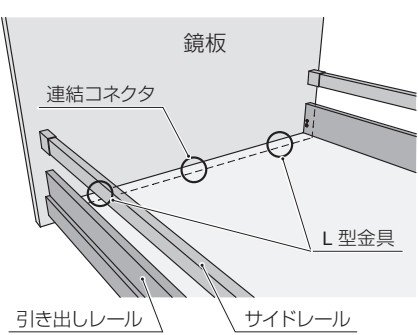


《引出しレールの調整》

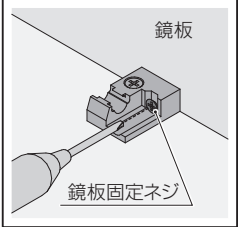
調整をする場合は、鏡板と底板を連結している L 型金具と連結コネクタの鏡板固定ネジを緩めてから調整してください。鏡板固定ネジは、下図を参考に緩めてください。

※ 調整後、必ず締めつけてください。

【連結コネクタの鏡板固定ネジ 緩め方】



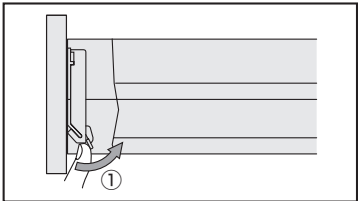
シンクロバーを斜めにして持ち上げ、連結コネクタから外してください。



鏡板側に固定されている鏡板固定ネジを緩めてください。調整後は、鏡板固定ネジを締めつけた後、シンクロバーを連結コネクタに取付けてください。

● 左右調整

- ・ 左右の①を同時に押し、鏡板の固定を解除します。
- ・ その状態で鏡板を左右に動かして左右調整をします。
- ・ 左右の①を離すと鏡板が固定されます。



左右調整 ± 1.5mm

4 アフターサービス

保証書				
品 名	セラジーノ		お客様	お名前 ご住所 電 話
保証期間	お買い上げ日から 3 年			
お買い上げ日	年	月 日		
工 事 店	店 名 電 話			
※上記はおお客様でご記入をお願いいたします（サービスを依頼される際にお役に立ちます）				
<div>1. 正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無償にて修理または部品を送付いたします。</div> <div>2. 保証期間内でも、次の場合は有償扱いとなります。</div> <div>ア) 使用上の誤りおよび不当な修理や設置による故障および損傷</div> <div>イ) 正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障および損傷</div> <div>ウ) 弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障および損傷</div> <div>エ) 弊社以外の組立設置において、組立設置資料どおりに取付けを行わなかった場合や、分解・改造などに起因する不具合</div> <div>オ) 設置床面の凹凸に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の丁番調整など）</div> <div>カ) 本来の目的以外の用途や一般家庭以外（例：車両・船舶への搭載、業務用など）に使用した場合の故障</div> <div>キ) お買い上げ後の取付場所の移動による故障および損傷</div> <div>ク) 天災地変など不可抗力による故障および損傷</div> <div>ケ) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および外部ノイズなどに起因する不具合</div> <div>コ) 消耗部品（照明の管球・グローランプ・パッキン・カートリッジなど）の劣化に伴う故障および損傷</div> <div>サ) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など商品本体以外の不具合に起因する商品の不具合および表面仕上げの色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合</div> <div>シ) 砂やゴミ、給水・給湯配管のサビなど、異物流入および水あかの着着に起因する不具合</div> <div>ス) 海岸付近や温泉地など、地域における腐食性の空気環境・公害に起因する不具合</div> <div>セ) 温泉水や井戸水など、水道法に定められた飲料水の水素基準に適合しない水を供給したことによる不具合</div> <div>ソ) 汚れやメッキ部品のサビ・カビなど、通常のお手入れ不足による不具合</div> <div>タ) ねずみ・昆虫など動物の行為に起因する不具合</div> <div>チ) 凍結による故障および損傷</div> <div>ツ) 材料の性質上生じるもの（木・石など自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った商品の微妙な色目や表面状態のばらつきなど）</div> <div>テ) タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤・塩素系洗剤・強酸・強アルカリなど）の使用により発生した損傷</div> <div>ト) 硫黄やアルカリ分を含む入浴剤による損傷</div> <div>ナ) 建物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの</div> <div>ニ) 仕上げキズなどで引き渡し時にお申し出がなかったもの</div> <div>ヌ) 保証書の提示が無い場合</div> <div>ネ) 保証書にご購入者様情報やお買い上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句が書き替えられた場合</div> <div>ノ) 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費</div> <div>3. 本書は日本国内においてのみ有効です。</div> <div>4. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。</div>				

廃棄処分について

ホルムアルデヒド発散区分

1	商品名	コンパクトキッチン	6	ホルムアルデヒド 発散材料区分詳細	PB MDF 合板 接着剤	F☆☆☆☆ F☆☆☆☆ F☆☆☆☆ F☆☆☆☆
2	製造企業名	株式会社 ミラタップ				
3	ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ、下地部分共に F☆☆☆☆				
4	表示ルール	「住宅部品表示 ガイドライン」				
5	製造番号および年月日	キャビネット本体に貼付の検査証によりご確認ください。				

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。
<https://www.miratap.co.jp>

TEL：0120-468-838 FAX：0120-382-096

